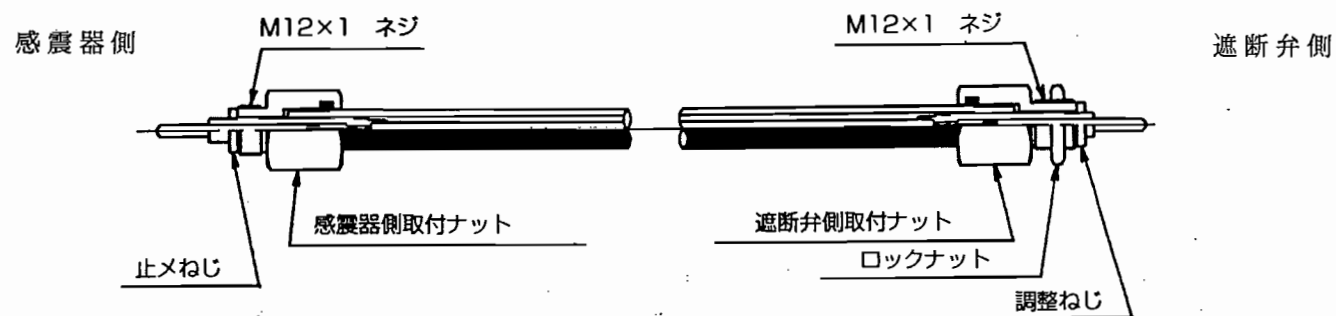


感震自動ガス遮断装置[グラピタ]リリース取付説明書

この説明書は、リリースの取付、調整方法を説明したものです。感震器、遮断弁の設置工事については、遮断弁に添付されている「取扱説明書」をご覧ください。

1. 感震器とリリースの接続

リリースの接続は以下の手順で行ってください。



！ レリースには取付の方向性があり、ロックナットのある方が遮断弁側となります。間違わないようにしてください。

① 感震器のツマミを「固定」の位置にしてください。

！ ツマミが「使用」の位置になっている場合、必ずロックネジを約4mm緩めてロックをはずしてからツマミを回してください。

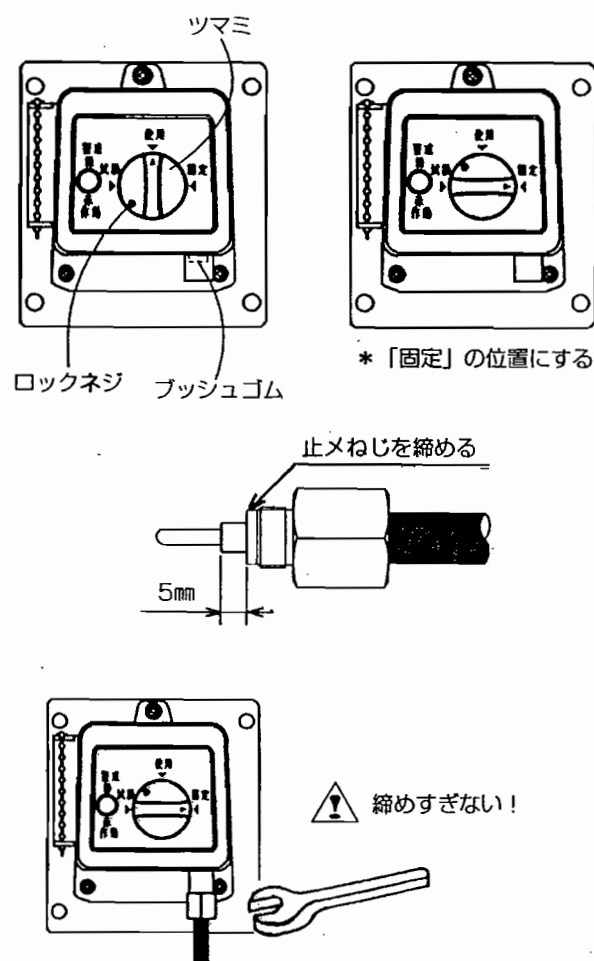
② レリースの感震器接続側の止メネジを指で一杯に締め付けてください。

(先端ネジが約5mm出た状態です。)

③ 感震器のリリース取付部にはブッシュゴムがセットされています。奥まで入っているか目視により確認してください。

④ 感震器側取付ナットを感震器のリリース接続部にネジ込みます。感震器のネジは樹脂製ですので指で充分噛み合わせを確認しながら止まるまで締め付けてください。

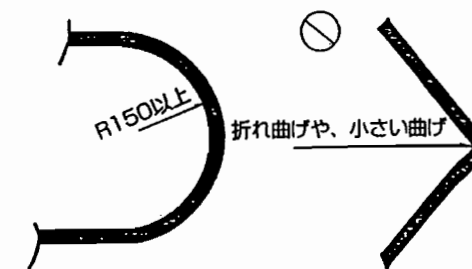
⑤ 小型スパナ(ソリサイズ17mm)を用いて適度な力で増し締めしてください。



2. レリースの曲げ方

① レリース本体を両手を使ってゆっくりと出来るだけ大きく曲げながら、遮断弁のリリース接続部のネジに真っ直ぐに合わせてください。

！ レリースは半径150mm未満の曲げや、折れ曲げをしないでください。



3. 遮断弁とリリースの接続

① レリースの遮断弁接続側の調整ネジを先端ネジが約2mm出た状態にセットしてください。

② ロックナットを遮断弁側取付ナットのネジの一番奥までねじ込んでおきます。

③ 遮断弁側取付ナットを遮断弁のリリース接続部に2~3山ネジ込みます。

4. 作動位置の調節

① 感震器のツマミが「固定」の位置になっていることを確認してください。

② 遮断弁のキャップをはずして、赤いツマミをゆっくりと真っ直ぐに引き上げてください。

③ 遮断弁側取付ナットを遮断弁が作動するまで、指でゆっくりと締め込んでください。

！ 遮断弁が作動しない場合は、遮断弁側取付ナットを外し、調整ネジを締めて先端ネジを長くしてください。

④ 遮断弁が作動した位置から約2回転ほど取付ナットをゆるめてロックナットで固定してください。

⑤ その状態で遮断弁の赤いツマミを引き上げて、遮断弁が復帰出来ることを確認してください。

！ 復帰出来ない場合は、さらに1回転ゆるめた位置にセットし、もう一度遮断弁の復帰操作を行ってください。

⑥ 最後に小型のスパナでロックナットをしっかり締め付けてください。

！ 同梱されている防水用処理剤(バスボンド)を遮断弁側取付ナット部に充填してください。

⑦ セットが終わりましたら感震器のツマミを「使用」の位置まで回し、ツマミのロックネジを締め固定してください。

